

会 議 録

会議の名称	第5回西東京市介護保険運営協議会
開催日時	令和2年8月20日（木曜日） 午後7時から午後8時まで
開催場所	西東京市役所 田無第二庁舎4階 会議室
出席者	（出席委員）渡邊委員長、須加副委員長、伊集院委員、伊藤委員、丸山委員、酒井委員、尾林委員、小柳委員、市村委員、篠宮委員、妻屋委員、石坂委員、石井委員、松岡委員 （欠席委員）平塚委員、浅野委員、松本委員 （事務局）健康福祉部長、高齢者支援課長、介護保険担当課長、以下7人
議題	（1）第4回会議録の確認 （2）西東京市における高齢者を取り巻く現状と課題 （3）第8期計画策定における国の基本指針について
会議資料の名称	（事前送付資料） 資料1 西東京市における高齢者を取り巻く現状と課題 資料2 在宅介護実態調査結果 資料3 第8期計画策定における国の基本指針について 参考資料 基本指針について（社会保障審議会介護保険部会（第91回）資料抜粋） ・第4回 西東京市介護保険運営協議会会議録（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

以下、敬称略

会 議 内 容

1 開会

2 議題

(1) 第4回会議録の確認

○委員長：

第4回会議録の確認を行う。内容について、修正・変更等はないか。

○委員：

意見なし。

○委員長：

御承認をいただいたということで取扱いをさせていただく。事務局にて公開の手続きをお願いする。

(2) 西東京市における高齢者を取り巻く現状と課題

○委員長：

西東京市における高齢者を取り巻く現状と課題について事務局より説明をお願いする。

○事務局：

西東京市における高齢者を取り巻く現状と課題について説明する。(資料1、資料2に沿って説明)

○委員長：

西東京市における高齢者を取り巻く現状と課題について質問、意見等があれば御発言をお願いしたい。

○委員：

資料2 在宅介護実態調査結果の2ページにおいて、主な介護者が不安を感じる介護として「認知症状への対応」とあるが、具体的にどのような症状に対してかという細かい調査まではされていないのか。

○事務局：

具体的な質問はしていない。

○委員：

介護の現場からすると、どのような症状のことを指すのかが一番気になる場所である。今後、同様の調査がある場合にはどのような症状で困っているかを聞いていただくと非常に助かる。

○事務局：

在宅介護実態調査は全国で同じフォーマットのもとで実施されている。細かいところについては、今回はヒアリングやインタビューを実施しているため、そこから紐解いていきたい。

○委員：

在宅介護実態調査の5ページに、市内にはサービス事業者のない看護小規模多機能型居宅介護のパーセンテージが出ているが何の数字か。

○事務局：

看護小規模多機能型居宅介護のサービスについては、市外のサービスを利用している当市の被保険者の割合である。

○委員：

資料1の9ページのグラフについて、訪問看護、居宅療養管理指導や通所リハビリテーション等の医療系サービスの受給率が増加しているが見受けられるが、これは西東京市で積極的に取り組んでいる医療と介護の連携の結果が反映されていると認識してよいのか。

○委員長：

訪問介護や通所介護は一時的に減少している一方で医療系サービスが増加していることについて、事務局の意見を伺いたい。

○事務局：

まず、訪問介護と通所介護については平成28年度から総合事業が開始され、平成29年度から完全移行しているため、総合事業の対象者分が一時的に下がっている。医療系サービスの増加については、医療と介護の連携の効果が一定程度見られると考えている。

○委員：

ケアマネジャーの立場からも意見を伺いたい。

○委員：

訪問診療の先生の数も増えていると感じる。東京都としても訪問看護事業を増やそうと教育制度の充実などに力を入れているため、利用しやすくなっていると感じる。

○委員：

資料1の9ページで、訪問介護の受給率が下がっているが、要介護度の軽い方が利用しなくなったと理解してよいのか。

○事務局：

平成28年度から要支援1及び要支援2の利用者が総合事業へ順次移行し平成29年度に完全移行したため、訪問介護の受給率減少につながっている。

○委員：

新型コロナウイルス感染症が拡大する前の調査だが、追加調査をする予定はあるか。高齢者宅を訪問していると、外出を控え自宅で閉じこもっている高齢者が多いと感じる。追加調査を実施すると違う結果が出るのではないか。

○事務局：

直接市民への追加調査を実施する予定はない。現在介護サービス事業者向けにアンケート調査を実施しており、利用者の状況に関する質問を設けているため、そこで把握したいと考えている。

(3) 第8期計画策定における国の基本指針について

○委員長：

第8期計画策定における国の基本指針について説明をお願いします。

○事務局：

第8期計画策定における国の基本指針について説明する。(資料3、参考資料に沿って説明)

○委員長：

第8期計画策定における国の基本指針について、質問、意見等があれば御発言をお願いしたい。

○委員：

新型コロナウイルス感染症が拡大しており、災害による洪水被害も頻繁に聞かれるようになっている。一方で地域包括支援センター別ヒアリング結果を見ると、災害時の受け入れや連携の状況が把握できていない実情が見受けられる。このような状況で、市だけでそのような体制整備を担うことは大変なことだと思うが、市は具体的にどのように対応していくのか。

○事務局：

国の基本指針や国からの資料において、新型コロナウイルス感染症対策に関しては、介護事業者の支援、コロナ禍の中で地域の通いの場をどうするか等について、対策の考え方や様々な自治体の事例が示されている。それらを踏まえ新型コロナウイルス感染症に関してはこれから対策を行っていくものだと考えている。災害対策に関しては、大雨の冠水被害、高齢の方や避難支援が必要な方への対応の必要性を感じている。地域防災計画も踏まえながら検討を行いたい。広域的な部分については東京都の動向も踏まえて対策をとっていきたい。

○委員：

新型コロナウイルス感染症の場合は施設等で予防もできる部分もあるが、水害をはじめとした災害については、高齢者施設の事業が継続できないという話も聞くため支援策の検討をお願いしたい。

3 その他

○事務局：

第6回会議の日程について説明

4 閉会